

モニタリング結果報告書 (令和6年度)

1. 施設概要

施設名	茅ヶ崎里山公園		
所在地	茅ヶ崎市芹沢		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/satoyama/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成13年10月)		
指定管理者名	神奈川県公園協会・小田急ビルサービスグループ		
指定期間	R4.4.1 ~ R9.3.31 (2022年) (2027年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (藤沢土木事務所)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<評価の理由> 利用状況がA評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がB評価となったことから、3項目評価はA評価となった。 <今後の課題・対応等> 本公園は、谷戸田と樹林地が一体となった里山風景を残す公園として整備しており、里山の自然を活かした魅力ある公園であるため、引き続き、各種団体との里山保全活動の協働作業、学校と連携した農体験活動や地域振興を目的としたイベント開催を実施していくとともに、快適で心地よい利用空間の確保に向けて適切な維持管理に努めることを期待する。 <各項目の詳細説明> ◆管理運営等の状況 提案に基づいて、地域・学校と連携した農体験活動やボランティアと協働した里山保全活動のほか、協力団体と協働で絶滅危惧種や希少種の保護活動を行うなど、里山環境を保全し、将来に残していく取組を実施している。 ◆利用状況 里の家マルシェにおいて、地域の住民や事業者と連携したイベントの開催などにより、利用者数は昨年度の約34万人から大きく増加し、今年度は約41万人となり目標の約39万人以上を達成することができたためA評価となった。今後も継続的にイベントを開催し、地域の活性化に期待する。 ◆利用者の満足度 「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が91%と高評価であったためS評価となった。 ◆収支状況 駐車場収入等は回復傾向ではあるが、計画額に達することはできず収支比率が93.25%となり、B評価となった。 ◆苦情・要望等 里山の管理運営に関する苦情が寄せられていたが、誠実に対応している。一方、トイレや園内清掃状況などの利用者が目につきやすい点についての苦情はなく、日頃の維持管理の成果が表れている。 ◆事故・不祥事 該当なし。 ◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。 ◆その他 なお、令和6年度の3項目評価についてはA評価とした。

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	A	S	B	S: 極めて良好 A: 良好 B: 一部改善が必要 C: 抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	月3回程度	施設や植物の管理状況、トイレや園内の清掃状況を重点的に現地調査を実施した。
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	隔月実施	月1回の月例業務報告時は対面にて意見交換を行った。その他、電話やメールにて施設の管理運営上の課題等を情報共有し、現地調査実施時には立会いのうえ意見交換を行った。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ ☒ 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
■自然・地域と関わり育む里山環境 ○県民との協働の推進・次世代の里山担い手育成 ○プロフェッショナルとの連携による里山環境の維持	・地元小中学校と連携し、生活科授業としてジャガイモの植え付けや収穫などの農体験活動を協働して実施した。 ・協力団体と協働しながら、外来植物の抜き取りなど生物多様性の植物管理や伝統的な田んぼの管理を実施し、里山環境の維持に努めた。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営されている。 ・魅力ある公園づくりに向け、今後も様々な参画の場を確保していくことを期待する。
■多様な主体との連携、協力体制の構築 ○多様な地域・関係機関との協力体制 ○地域企業等のCSR活動や学校との連携	・(公財)かながわトラストみどり財団と連携して、公園内の竹林整備をするとともに、伐採した竹をチップ化して林床へ撒いたり竹柵・土留材に使用するなど里山整備を積極的に実施した。 ・みどり分野全般の技術習得を目的とする日本ガーデンデザイン専門学校と連携して、公園内で生息する茅ヶ崎市指定の絶滅危惧種や環境指標種を保護するため、除草や支障木伐採などの林床整備作業を実施した。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営されている。 ・公園の特性を踏まえた維持管理に向け、今後もボランティア団体等と連携して取り組んでいくことを期待する。

■地域とともに茅ヶ崎北部地区の活性化 ○花で彩る「いきいき里山」～湘南の花の里づくり～ ○地域とともに「いきいき里山」	・里山景観にあった花を1年を通して楽しんでもらえるよう、季節ごとに花の種類を変えた花畑の整備に取り組んだ。 ・公園の魅力アップを図るため、手ぶらで楽しめるバーベキュー場の運営を継続して実施した。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営されている。 ・地域の活性化に向け、今後も様々な方が公園を利用する機会を造っていくことを期待する。
■防犯・防災対策 ○定期的な消防設備の点検や消防訓練の実施	・火災を想定した総合訓練を年2回実施し、避難誘導、消火訓練や搬送訓練で安全確認を行った。 ・災害を想定した総合訓練を年1回実施し、現地対策本部の設置や茅ヶ崎市防災倉庫内の確認など安全確認を行った。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営されている。 ・地域や関係機関との連携が図っていきけるよう、今後も継続して実施していくことが望ましい。

〔 参考：自主事業 〕

事業計画の主な内容	実施状況等
バーベキュー場の運営	バーベキュー場の運営を行った。
その他	公園カレンダー等の販売を行った。

6. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性自立支援施設と県営住宅等が該当）。
A	

	前々年度	前年度	令和6年度
利用者数※	301,405	346,121	413,633
対前年度比		114.8%	119.5%
目標値	394,000	394,000	394,000
目標達成率	76.5%	87.8%	105.0%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車場台数及び団体申込数等から推計

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

＜備考＞

里の家マルシェにおいて、地域の住民や事業者と連携したイベントの開催などにより、利用者数は昨年度の約34万人から大きく増加し、今年度は約41万人となり目標の約39万人以上を達成することができたためA評価となった。

7. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施。	本報告書では、年2回の詳細アンケートを使用する。指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 257 / 260 = 98.8%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	162	72	10	10	3	257	
回答率	63.0%	28.0%	3.9%	3.9%	1.2%		
前年度の回答数	181	60	5	7	0	253	
前年度回答率	71.5%	23.7%	2.0%	2.8%			
回答率の 対前年度比	88%	118%	197%	141%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考>

「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が91%と高評価であったためS評価となった。

8. 収支状況

評価	《評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設》 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
B	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	128,000	0	21,687	駐車場18,520 自販機 3,167	149,687	149,687	0	
	決算	128,000	0	17,832	駐車場14,900 自販機 2,932	145,832	138,219	7,613	105.51%
前年度	当初予算	128,000	0	21,756	駐車場18,589 自販機 3,167	149,756	149,756	0	
	決算	128,000	0	18,701	駐車場15,000 自販機 3,701	146,701	150,113	-3,412	97.73%
令和6年度	当初予算	128,000	0	21,825	駐車場18,658 自販機 3,167	149,825	149,825	0	
	決算	128,000	0	18,171	駐車場15,100 自販機 3,071	146,171	156,752	-10,581	93.25%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

令和6年度 / 前年度 / 前々年度 /

＜備考＞

駐車場収入等は回復傾向ではあるが、計画額に達することはできず収支比率が93.25%となり、B評価となった。

9. 苦情・要望等 ☐ 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		件	—	—
		件		
職員対応		件	—	—
		件		
事業内容	電話	2 件	・早朝のラジオ体操に自転車で来る人がいるので、注意してほしい。 ・公園の樹木が陰になり、日光が畑に当たらないので対策してほしい。	・ラジオ体操会場に「自転車乗り入れ禁止」の看板を設置するとともに警備員から注意したところ理解してもらった。 ・支障となっている木を調査の上、可能な範囲で伐採していく。
その他	来園	1 件	・園路いっばいに多数の大型犬を連れて散歩しているグループがいるので注意してほしい。 ・駐車料金精算機にお札で支払ったがつり銭が不足していた。	・現場へ急行したが確認できなかった。譲り合って利用するようアナウンス及び巡回時に呼びかけていく。 ・機械に不具合があったことを謝罪するとともに不足分を返金した。
	電話	1 件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 ☒ 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。